

平成29年度行政事業レビューシート (法務省)

事業名	被収容者生活関連業務の維持			担当部局庁	矯正局			作成責任者			
事業開始年度	不明	事業終了 (予定)年度	終了予定なし	担当課室	総務課			総務課長 島 孝一			
会計区分	一般会計										
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	刑事収容施設及び被収容者等の処遇に関する法律等			関係する計画、 通知等	-						
主要政策・施策	-			主要経費	その他の事項経費						
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度以 内)	刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院に収容された被収容者に対し、規律秩序ある一般社会の生活水準と著しい開差が生じない程度の必要最低限の収容生活環境、社会一般の保健衛生及び医療の水準を維持することを目的としている。										
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	刑務所、少年刑務所、拘置所、少年院、少年鑑別所及び婦人補導院においては、法令に基づき、犯罪者や非行少年を強制的に施設へ収容して身柄を確保しており、これらの矯正施設の維持・管理のために生じる保守料や物品等の整備経費をはじめ、被収容者の公平・適正な矯正処遇を実施するために最低限必要な食糧、衣類、日常生活必需品を支給するための物資購入のほか、矯正教育、矯正医療を実施するための資材の購入など、被収容者の身柄を確保する上で必要となる物資等を整備する。										
実施方法	直接実施										
予算額・ 執行額 (単位:百万円)			26年度	27年度	28年度	29年度	30年度要求				
	予算 の 状 況	当初予算	26,502	25,892	24,792	23,872					
		補正予算	33	-	299	-					
		前年度から繰越し	-	266	-	-					
		翌年度へ繰越し	▲ 266	-	-	-					
		予備費等	▲ 32	▲ 261	-	-					
	計		26,237	25,897	25,091	23,872	0				
	執行額		25,715	25,624	25,149						
	執行率 (%)		98%	99%	100%						
当初予算+補正予算に対す る執行額の割合 (%)		97%	99%	100%							
平成29・30年度 予算内訳 (単位:百万円)	歳出予算目		29年度当初予算	30年度要求	主な増減理由						
	収容諸費		11,039								
	被収容者食糧費		10,342								
	諸謝金		788								
	護送旅費		493								
	収容業務旅費		451								
	その他		759	0							
	計		23,872	0							
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 29年度	目標最終年度 -年度
	医療措置を必要とする被 収容者の割合が増加する 中、医薬品の調達に当た り、ジェネリック医薬品の 数量シェア率を70%以上を 維持するとともに、近隣官 署との共同調達を推進す る。		ジェネリック医薬品の数量 シェア率 (平成25年度は旧基準に基 づくシェア率を記載)		成果実績	%	94.3	94.8	97.3	-	-
					目標値	%	60	60	60	70	-
					達成度	%	157.2	158	162	-	-
根拠として用いた 統計・データ名 (出典)		-									
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	定量的な成果目標		成果指標			単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 29年度	目標最終年度 -年度
	社会一般の保健衛生及 び医療の水準を維持する ため、矯正医官の確保を推 進する。		矯正医官の定員と現員の 割合		成果実績	人	252	257	275	-	-
					目標値	人	327	328	328	328	-
					達成度	%	77.1	78.4	83.8	-	-

根拠として用いた統計・データ名 (出典)	成果目標及び成果実績(アウトカム)欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙1】に記載							チェック	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	医薬品の調達に当たり、ジェネリック医薬品の調達を推進するとともに、可能な限りスケールメリットが働くよう近隣官署との共同調達を実施した施設の数	活動実績	施設	-	12	32	-	-	
		当初見込み	施設	-	-	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	26年度	27年度	28年度	29年度 活動見込	30年度 活動見込	
	矯正医官確保を推進するため、合同就職説明会(レジナビフェア等)などの広報活動を実施した回数	活動実績	回	-	4	28	-	-	
		当初見込み	回	-	-	-	-	-	
単位当たりコスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	医療費実績額/一日平均収容人員(年度末) (百万円/人員)	単位当たりコスト	円	89,979	93,350	70,058	-		
		計算式	百万円/人員	5,811/64,582	5,823/62,378	4,183/59,708	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	食糧費実績額/一日平均収容人員(年度末) (百万円/人員)	単位当たりコスト	円	179,106	178,909	186,524	-		
		計算式	百万円/人員	11,567/64,582	11,160/62,378	11,137/59,708	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	被服費実績額/一日平均収容人員(年度末) (百万円/人員)	単位当たりコスト	円	12,743	11,847	11,456	-		
		計算式	百万円/人員	823/64,582	739/62,378	684/59,708	-		
単位当たりコスト	算出根拠		単位	26年度	27年度	28年度	29年度活動見込		
	その他実績額/一日平均収容人員(年度末) (百万円/人員)	単位当たりコスト	円	116,348	126,679	153,162	-		
		計算式	百万円/人員	7,514/64,582	7,902/62,378	9,145/59,708	-		

政策評価、経済・財政再生アクション・プログラムとの関係	政策	矯正処遇の適正な実施(Ⅱ-5)										
	施策	矯正施設における収容環境の維持及び適正な処遇の実施(Ⅱ-5-(2))										
	測定指標	定量的指標				単位	26年度	27年度	28年度	中間目標 - 年度	目標年度 - 年度	
					実績値	-	-	-	-	-	-	
					目標値	-	-	-	-	-	-	
		定性的指標		目標		目標年度	施策の進捗状況(目標)					
						-						
						-	施策の進捗状況(実績)					
	本事業の成果と上位施策・測定指標との関係											
	-											
	アクション・プログラム	改革項目	分野:	-								
		(第一階層) KPI	KPI (第一階層)				単位	計画開始時 - 年度	28年度	29年度	中間目標 - 年度	目標最終年度 - 年度
						成果実績	-	-	-	-	-	-
						目標値	-	-	-	-	-	-
					達成度	%	-	-	-	-	-	
本事業の成果と改革項目・KPIとの関係												
-												

事業所管部局による点検・改善

	項目	評価	評価に関する説明
国費投入の必要性	事業の目的は国民や社会のニーズを的確に反映しているか。	○	我が国の治安の最後の砦として、被収容者に対し、規律秩序ある収容生活環境を維持する必要がある。
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。	○	同上
	政策目的の達成手段として必要かつ適切な事業か。政策体系の中で優先度の高い事業か。	○	同上
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。	○	被収容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない必要最低限の収容生活環境を維持するために必要な経費の支出であり、一般競争入札等により、適切に支出先を選定している。 なお、原則として一般競争入札を利用するなど、競争性を確保しながら支出先を選定しているが、これらのうち、契約額が275百万円ほか2件の医療管理委託案件につき一者応札であったため、引き続き、近隣の医療機関に対する周知を拡大するなど、次回の入札に向けて改善の検討を進める。
	一般競争契約、指名競争契約又は随意契約(企画競争)による支出のうち、一者応札又は一者応募となったものはないか。	有	
	競争性のない随意契約となったものはないか。	有	
	受益者との負担関係は妥当であるか。	-	-
	単位当たりコスト等の水準は妥当か。	○	高齢受刑者等の増加により、医療費に係る単位当たりコストについては増加傾向にあるが、その他の費用については、一般競争入札を実施するなどして経費節減に努めており、単位当たりコストの水準は妥当である。
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-	-
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	○	被収容者に対し、一般社会の生活水準と著しい開差が生じない必要最低限の収容生活環境を維持するために必要な経費が支出されている。
不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	
繰越額が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)	-	-	

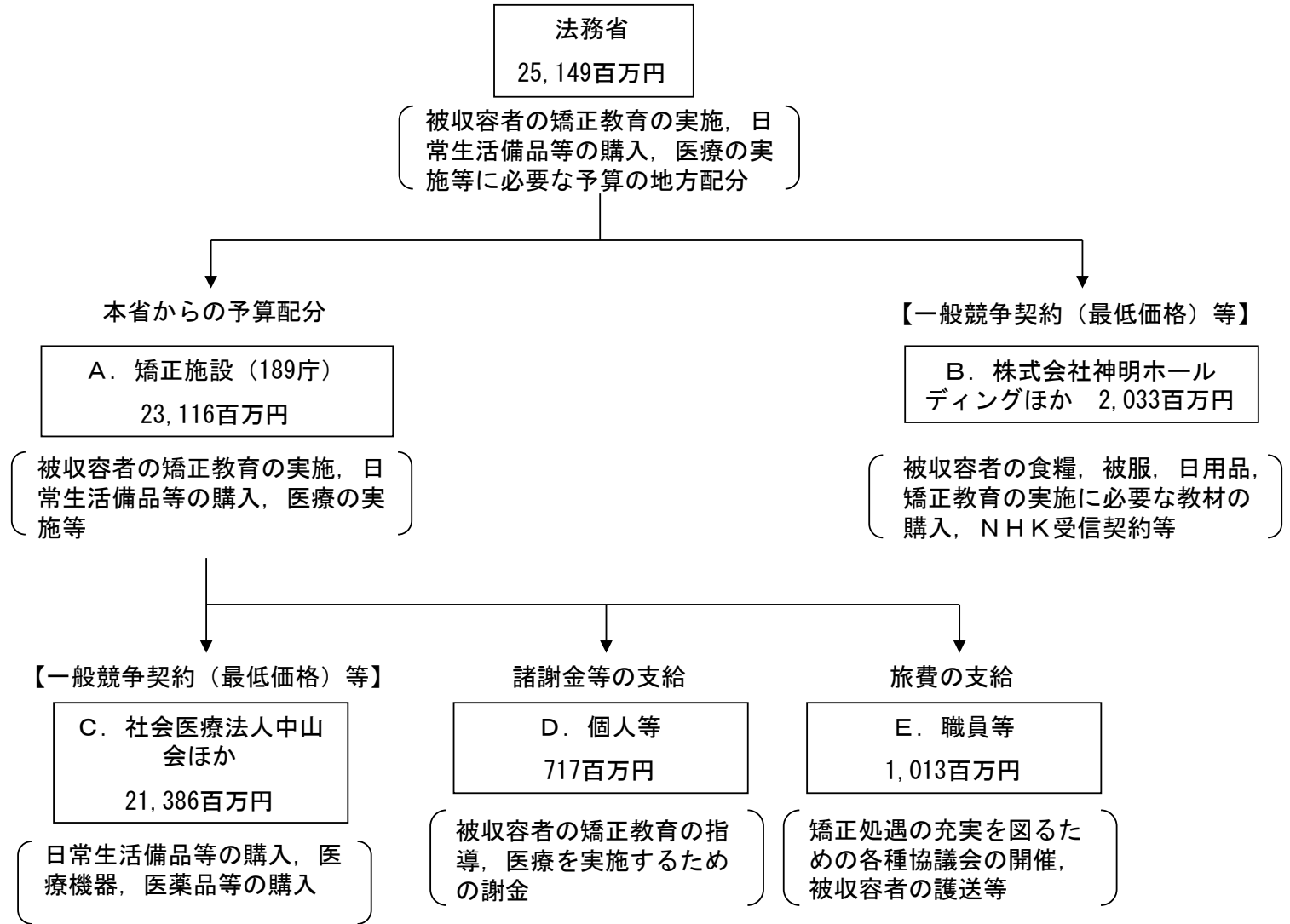
	その他コスト削減や効率化に向けた工夫は行われているか。	○	経費節減のため、一般競争入札の実施や近隣施設による共同調達を実施するなど、コスト削減や効率化に向けた工夫を行っている。
事業の有効性	成果実績は成果目標に見合ったものとなっているか。	○	ジェネリック医薬品の数量シェア等に係る成果実績については、目標を達成しており、成果目標に見合ったものとなっている。矯正医官の定員と現員の割合に係る成果実績については、目標を達成していないため、引き続き、矯正医官の確保を推進する。
	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。	-	-
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	○	ジェネリック医薬品の調達及び近隣施設間での共同調達を実施して医療費の抑制を図るとともに、不足している矯正医官確保のための広報活動を実施しており、活動実績は見込みにあったものとなっている。
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	-	-
関連事業	関連する事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-
	所管府省名	事業番号	事業名
		-	
		-	
		-	
		-	
点検・改善結果	点検結果	被收容者の收容動向により、生活備品や日用品、医薬品、食糧等に変動を生じることとなるが、平成28年度は予算人員59,301人に対し、1日平均收容人員が59,708人と予算人員に対し407人上回ったものの、入札開差等により予算が確保されたことから、食事の給与、衣類の貸与、医療を適切に実施し、被收容者の適正な收容環境の維持が図られている。	
	改善の方向性	引き続き、食事の給与、衣類の貸与、医療の実施等、被收容者の適正な收容環境の維持を図る。	
外部有識者の所見			
行政事業レビュー推進チームの所見			
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況			
備考			

関連する過去のレビューシートの事業番号

平成22年度	0042	平成23年度	0038	平成24年度	0041
平成25年度	0027	平成26年度	0022	平成27年度	0021
平成28年度	0020				

※平成28年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位: 百万円)



A.東京拘置所			B.株式会社神明ホールディング		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
予算配分	各会計機関への予算配分	1,017	物品購入	被収容者用食糧の購入	644
計		1,017	計		644

費目・使途 (「資金の流れ」に おいてブロックご とに最大の金額 が支出されている 者について記載 する。費目と使途 の双方で実情が 分かるように記 載)	C.社会医療法人中山会			D.個人A		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	雑役務費	喜連川社会復帰促進センター医療管理委託	275	諸謝金	被収容者の医療実施に係る外部医療機関への謝金	6
	計		275	計		6
	E.職員A					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載					チェック	

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	東京拘置所	-	各会計機関への予算配分	1,017	その他	-	--	
2	札幌刑務所	-	各会計機関への予算配分	817	その他	-	--	
3	府中刑務所	-	各会計機関への予算配分	725	その他	-	--	
4	宮城刑務所	-	各会計機関への予算配分	660	その他	-	--	
5	名古屋刑務所	-	各会計機関への予算配分	653	その他	-	--	
6	横浜刑務所	-	各会計機関への予算配分	621	その他	-	--	
7	大阪刑務所	-	各会計機関への予算配分	541	その他	-	--	
8	大阪拘置所	-	各会計機関への予算配分	510	その他	-	--	
9	月形刑務所	-	各会計機関への予算配分	460	その他	-	--	
10	福島刑務所	-	各会計機関への予算配分	440	その他	-	--	

B

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	株式会社神明ホールディング	2140001008398	被収容者用食糧の購入	644	一般競争契約 (最低価格)	1	86.9%	-
2	三井物産株式会社	1010001008767	被収容者用食糧の購入	475	国庫債務負担 行為等	-	-	-
3	エームサービス株式会社	2010401004266	被収容者用食糧の購入	421	国庫債務負担 行為等	-	-	-
4	日本放送協会	8011005000968	NHK受信料	47	随意契約 (その他)	-	-	-
5	株式会社神明アグリ	5140001096993	被収容者用食糧の購入	42	一般競争契約 (最低価格)	3	93.8%	-
6	宏陽株式会社	6010001043900	被収容者用被服の購入	39	一般競争契約 (最低価格)	3	94.8%	-
7	NECキャピタルソリューション株式会社	8010401021784	システム用機器借料	33	随意契約 (その他)	-	-	-
8	近畿官公需被服協同組合	8120005006907	被収容者用被服の購入	24	一般競争契約 (最低価格)	2	99.7%	-
9	東興産業株式会社	8012301001726	被収容者用被服の購入	14	一般競争契約 (最低価格)	3	93.3%	-
10	シキボウ株式会社	7120001077432	被収容者用被服の購入	12	一般競争契約 (最低価格)	2	92.2%	-

C

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	社会医療法人中山会 (宇都宮記念病院)	9060005000948	喜連川社会復帰促進センター医療管理委託	275	一般競争契約 (最低価格)	1	98%	-
2	島根県	1000020320005	島根あさひ社会復帰促進センター医療管理委託	181	随意契約 (その他)	-	-	-
3	社会医療法人康和会	1430005001718	月形刑務所医療管理委託	157	一般競争契約 (最低価格)	1	97.3%	-
4	医療法人公仁会	6100005002389	長野刑務所医療管理委託	124	一般競争契約 (最低価格)	1	100%	-
5	美祢市	4000020352136	美祢社会復帰促進センター医療管理委託	124	随意契約 (その他)	-	-	-
6	株式会社日立国際 八木ソリューションズ	7012701009163	被収容者用生活関連品等の購入	58	一般競争契約 (最低価格)	2	94.4%	-
7	株式会社メディセオ	5010001087238	被収容者用医薬品等の購入	50	一般競争契約 (最低価格)	12	96.8%	-
8	株式会社スズケン	1180001017009	被収容者用医薬品等の購入	47	一般競争契約 (最低価格)	9	98.6%	-
9	株式会社中央薬品	6020001029840	被収容者用医薬品等の購入	40	一般競争契約 (最低価格)	12	90.8%	-
10	株式会社バイタル ネット	4370001008142	被収容者用医薬品等の購入	37	一般競争契約 (最低価格)	9	94.5%	-

D

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	個人A	-	被収容者の医療実施に係る外部医療への謝金	6	その他	-	--	
2	個人B	-	被収容者の医療実施に係る外部医療への謝金	5	その他	-	--	
3	個人C	-	被収容者の医療実施に係る外部医療への謝金	4	その他	-	--	
4	個人D	-	被収容者の医療実施に係る外部医療への謝金	4	その他	-	--	
5	個人E	-	被収容者の医療実施に係る外部医療への謝金	4	その他	-	--	
6	個人F	-	被収容者の医療実施に係る外部医療への謝金	3	その他	-	--	
7	個人G	-	被収容者の医療実施に係る外部医療への謝金	3	その他	-	--	
8	個人H	-	被収容者の医療実施に係る外部医療への謝金	3	その他	-	--	
9	個人I	-	被収容者の医療実施に係る外部医療への謝金	3	その他	-	--	
10	個人J	-	被収容者の医療実施に係る外部医療への謝金	3	その他	-	--	

E

	支出先	法人番号	業務概要	支出額 (百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は競争性のない随意契約となった理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	職員A	-	被収容者の護送業務・収容業務に係る連絡調整のための旅費	0.6	その他	-	--	
2	職員B	-	被収容者の護送業務・収容業務に係る連絡調整のための旅費	0.5	その他	-	--	
3	職員C	-	被収容者の護送業務・収容業務に係る連絡調整のための旅費	0.5	その他	-	--	
4	職員D	-	被収容者の護送業務・収容業務に係る連絡調整のための旅費	0.5	その他	-	--	
5	職員E	-	被収容者の護送業務・収容業務に係る連絡調整のための旅費	0.4	その他	-	--	
6	職員F	-	被収容者の護送業務・収容業務に係る連絡調整のための旅費	0.4	その他	-	--	
7	職員G	-	被収容者の護送業務・収容業務に係る連絡調整のための旅費	0.4	その他	-	--	
8	職員H	-	被収容者の護送業務・収容業務に係る連絡調整のための旅費	0.4	その他	-	--	
9	職員I	-	被収容者の護送業務・収容業務に係る連絡調整のための旅費	0.4	その他	-	--	
10	職員J	-	被収容者の護送業務・収容業務に係る連絡調整のための旅費	0.4	その他	-	--	